

自転車競技で世界大会へ

自転車競技シクロクロスで市内大学生が日本代表

市内在住で大阪産業大学1年生の副島達海（そえじま たつうみ）さん（19歳）が、2月3日からオランダで開催される自転車競技「シクロクロス」の世界大会の日本代表の1人として選ばれた。副島さんは、次世代を担う男子U23の強化選手に指定されている注目選手。1月26日に市役所を訪れ、市長へ世界大会初出場を前に報告を行う。

★副島さんが出場するのは、2月3日からオランダのホーヘルハイデで開催されるUCIシクロクロス世界選手権。副島さんは、日本代表として派遣される計6名の選手の1人として、男子U23のカテゴリーで選ばれた。

★副島さんは、シクロクロスの複数の大会で優秀な成績を収めており、JCF（日本自転車競技連盟）シクロクロスランキングで国内第2位。昨年11月に開催された同じく自転車競技のMTB（マウンテンバイク）の全日本選手権男子U23のカテゴリーでも優勝しており、自転車競技の次世代を担う存在として注目されている。

★シクロクロスとは、1周2.5～3.5kmの舗装・未舗装が入り混じるコースを周回する自転車競技。もともとロードレース選手のオフトレーニングの一環として始まったもので、ヨーロッパ各国や北米、豪州などで、主に秋冬に行われる。コース上には人工の障害物（柵、急斜面、砂地、階段など）が複数設置され、自転車から降りて自転車を押す、担ぐ、ランニングするという構成が特徴の“自転車の障害物競争”とも言われる競技。

★市長への報告会

日時：1月26日（木）午後5時～午後5時30分

会場：枚方市役所別館4階 市長応接室

出席予定者：競技関係者、（公財）枚方市スポーツ協会、枚方市など

<お問い合わせ>

観光にぎわい部 スポーツ振興課 ☎072-841-1412、Fax072-841-1278